

第 4 回中央執行委員会

15 日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻

2016.10.15 in 民主会館

委員長	坂本	○	副委員長	松田	○	原田	○	中畑	○	上村	○	三上	▽	書記長	西崎	○		
				内田	○	高木	○	山本	○	瀨	▽	宮川	○	書記次長	長尾	○		
岡山支部	藤島	○	遠藤	○	金澤	○	田口	×	川合	○	和泉	▽	武澤	△	平賀	×	長山	×
倉敷支部	難波	○	尾島	○	田中	×	後藤	×	備北支部	竹内	○	長谷川	×					
備前支部	大橋	×	神崎	×	幡基	×			美作支部	草川	○	藤澤	○	藤木	×			
井笠支部	大谷	×	山岡	×	佃	○			アルバイト	坂本	○	神崎	—					
	○=	22	△=	1	▽=	3	×	12	?=	0		AM	25	PM	23			/39

I 情勢

- ・ 県知事選挙
- ・ 白紙領収書問題、南スーダン自衛隊派遣、日米兵站協定改定、TPP 批准問題本格審議、働き方改革問題、電通過労自死裁判、年明け解散総選挙の動き、配偶者控除見直しの延期。
- ・ 配偶者控除見直し…見送りか…解散総選挙に向けた動き、1月？

II 報告事項

1. この間の活動

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 9/28 第3回中央執行委員会／地連組織拡大推進委 | 8 関連一般流通分会総会 |
| 29 労連ディーセントワーク委員会 | 9 第2回地連執行委員会 |
| 30 労連第8回パ部会幹事会 | 秋闘取り組み報告。鳥取、ひろしまで新賃金制度提案。 |
| 10/1 第1回分会代表者会議／ア部会送別会 | |
| 1-2 労連第22回パ部会総会 | 11 共済会三役会議 |
| 3 パ部会新人研修 | 12 秋闘要求提出団交／労連第1回最賃闘争委 |
| 4 スト権投票～（20日開票） | 13 10月度中央労働安全衛生委員会／第2回県労常任幹事会 |
| 5 10月度DC協議会 | |
| 5-6 第491回労連中執 | 14 関連一般流通分会要求提出団交 |
| 全国の秋闘進捗状況報告。 | 15 第4回中央執行委員会 |
| 6 県知事選挙告示 | |

ア) 上部・外部団体

- 生協労連：秋闘の取り組み、署名
 - 中四国地連：同上、ひろしま、鳥取で新賃金制度提案。11/6 労働学校でエフコープの同一労働同一賃金の制度導入について学ぶ。
 - 労連各専門委員会：
 - ディーセントワーク委員会
 - 11.19 シンポジウム開催予定。昨年に続き第二次政策を作成中。中四国で10人参加を目的に呼びかけている。
 - 最賃闘争委員会
- 11.9 中央行動具体化 一般参加者には生協労連から一部補助。
最賃署名が12月頭からスタート。目標65,000筆
労連パート部会
10.1-2 部会総会@宮城 4名参加、中四国で14名

 - 全労連・岡山県労会議：
 - その他、外部団体

2. 各部会・支部の報告

- 各部会：
 - パート部会 10.29 岡山市戦跡めぐり 18名プラスこども2人
 - アルバイト部会：9.24 関連一般大会時に総会開催。ロッカーが支給されていないメイトが雨降りでも着替えできず風邪をひいた事例の報告など。
- 各支部より
 - 岡山支部：みかん狩り
 - 倉敷支部：9.14 長久さん講師で労組そもそも学習。年間スケジュール確認。1.18 旗開き予定。
 - 11.9 次回支部執行委員会
 - 美作支部：9.14 支部執行委員会 11.26 ボウリン

グ大会

井笠支部：10.21 支部執行委員会予定

● CS 関係

10.25 労使協議会

ステージ3.0は混乱中とのこと。

● ミドルエイジ

10.15 懇親会 16人参加懇親会 学習会担当、OB
会担当を決めた。11.21 次回幹事会

Ⅲ. 協議事項

1. 秋闘関係

○ 交渉の振り返り

○ 回答交渉に向けて

- ・ 11日回答日まで（10月17日～11月10日）闘い方を提起する職場集会。
- ・ 11日回答に向けたスト配置、スト決行基準について。
- ・ 11日の交渉でどこまで突き詰めることが出来るかが重要。

※ 引き続き、団交への結集を。

○ スト権の確立について

- ・ 10/4～19 投票期間 20日(木)開票 引き続き漏れの無いよう徹底を。

2. 労使課題

① センター統廃合に伴う割増交渉（別紙）

アルバイトと3年未満のパートが支給対象でない。食堂パートのみ3年未満ではあるが同職種を用意できないため対象とする。

アルバイトが支給対象ではない点で前進を作れていないが、パートに関して実質的不利益がないことをもってして妥結としたい。

確認された。

② 新型白カゴ車導入提案（別紙）

- ・ 実験対象者に独自に聞き取り。基本的に導入に支障はないと判断している。

：ドライシッパーが多いときに積めるかどうか。網が滑るかどうか。

：滑るのは滑る。

：ただ使い勝手は新しいほうがよさそう。

：従来のものは通路が狭くなるという点が声として大きかったのでそれは解消される。

：ラッシングベルトがあると取り出しにくいのではないか。

：二列目の真中にラッシングベルトはかかるようになる。

：これまでは二列目にパンケースが入るようになっていた。パンケースは新カゴ車に収まらないのでは？

：荷積みマニュアルを新カゴ車に当てはめるのか、整合性を確認しておきます。

：マニュアルがどう扱われているか、新カゴ車に限らずどうなるのかを確認してほしい。

：全体のことについては秋闘でやる。新カゴ車やパンケースの扱い等は個別でやる。

：そもそも申入れの現カゴ車の写真にはパンが積まれていない…。

③ ステーション班の実験提案（別紙）

：ステーションにはたまごや牛乳などの現品はある？

：ない。

：採用基準がパートナーとなっているが再雇用者も対象にしてもらえないのだろうか。

：再雇用もパートなのでありうるのではないか。

：伝えておく。

：二人体制ということは二人とも休んだ場合のサポートは？

：注文書をセンターにもっていく作業が手間、大変との声で鳥取から聞いた。

：労働環境についてやり取りはできる。事業を展開するかどうか労働組合が交渉できる性格のものではない。

：二人体制とは常時二名ではなくて1人職場で交代してやるということ？

: 1人職場でどうやって休憩時間を確保するのかなど細かな点が分からない。まず鳥取、えひめに労組経由で情報収集したほうがよい。

④ 藤田センター積込みに関する一部委託提案について

- ・ 積込みパ・アの人手不足。朝の作業開始（前日夜）までに委託化できる作業部分を委託化。

: 留意すべきことは、こちらの採用が進み委託化した部分を戻すときに委託労働者の雇用問題が発生する可能性がある。新センター稼働間近のため致し方ない。雇用問題が発生するときに委託労働者を組織することも含めて考えるべき。

: 申入れには「積み込み」とかいてあるが積み込みもしてもらおうの？

: 想定はしているとのこと。夜に積み込む事が防犯上クリアできるかどうか検討中との事。

: シモハナさんがラインの作業をして荷積みもするという事？

: 現状は契約時間すら守られず早く帰る状態とのこと。

: 気になるのは不足しているのは一時間のアルバイト。いつまでも募集が埋まらないのではないかと。

⑤ 店舗パート再雇用提案 交渉日程の調整待ち

まだ日程が決まっていない。継続協議事項。

⑥ 店舗駐車場基準問題 林田から意見あり

⑦ 紹介予定派遣者の報告

3. 知事選挙関係

① 県政学習会

質疑

- ・ 医療費無料に必要な費用は？
中学生まで無料で10億円
- ・ 財政状況はどこでわかる？
県のHPの総務部の財政課の県予算についてというところに載っている。が良く分からない・・・。
- ・ 正規を非正規に置き換えて浮いたお金はどうしてる？
詳細はわからないが、頑張る学校応援事業などにもいっている。伊原木知事の前の知事ときに35人学級実現のために正規を非正規に置き換えてきた。教育長も4年前に「非正規を増やしすぎた」と言っている。それでも増やさなかったのが伊原木知事。障害児学級にもしわ寄せがいつている。6割の学校が4学年複式の実態。
- ・ 一般の人に県政の実態が広がらないのか。
ひどいことは分かりやすいが、見えにくいところで悪政をしている点がある。こういう県知事選挙の機会に広げていくことが大切。
- ・ 介護に関して県ができることはないのか。
市町村を県が支援するなどできることはある。が問題意識を持っていないと認識している。
- ・ ○○
就職準備資金20万円貸付金を実施。遠距離通学のバス通学資金貸付等。
- ・ 伊原木県政の優先政策は？
教育（学力向上、道徳教育、グローバル教育）、産業振興（力のあるところ、儲かることを支援）、福祉
- ・ 介護職員の待遇は県でできる？
支援をつければできること。かなり財源は必要にはなる。
- ・ 政務活動費の状況は？
これまで岡山県が一番遅れていた。1万円未満の領収書非公開だった。団会費、会派自体が使ったお金は公表しなくてよい状態。これが問題。

② 推薦決議

③ 宣伝、集会への参加呼びかけ 10/16(日)12:30～シンフォニー前宣伝、19:00 労金ビル集会

4. 諸闘争、その他

- ① 11.6 地連労働学校
- ② 11.9 中央行動への参加
- ③ 11.22 最賃宣伝行動の予定、改めて具体化されたのちに参加要請を行う
- ④ たべてん便のたたかいについて
- ⑤ こーぷゆにおん
- ⑥ 一斉積立制度の運用について

：一斉積立の組織的な必要性が時と共に変遷してきていることもあり、制度自体を見直しても良いのではないかという議論がある。メリットがあいまいなため、他のやり方ができないか、もしくは見直してはどうかとも考えている。明確になったら改めて提案したい。

IV. 次回日程 第5回中執 11月12日（土）9：30～ 於：藤田本部